

2022.8.5

ギカイ の ひろば

◆CONTENTS

選挙運動の公費負担

▶P4

委員会今年度の目標

▶P6-7

何を目指し

何に取り組むのか

町政を問う

▶P8~P13

—議員12人から一般質問14件—

Mizuhoto town library
瑞穂町図書館



特集

図書館ファンクラブ

「MIDORI」 & 町議会

NEW 図書館の魅力紹介



浜辺 和好さん

仕切りのある読書空間で友達と一緒に勉強したり、調べたり。



浜辺 美結さん

Wi-Fiが使いたい放題！



高橋 公江さん

村山大島紬をデザインとして取り入れた壁。町の伝統工芸です。



高島 朝子さん

コーヒー、お茶が無料です。美味しいですよ。



吉岡 和子さん

2階のテラス。青空と木々とそよ風に包まれての読書…最高！



村上 豊子さんと
クリちゃん

読み聞かせコーナー。本は大きいし、抱っこして読みかせも。



西村 優子さん

小さな子ども用のトイレ。ほっこりです。



吉岡 莉恵子さん

新聞コーナー。大きく広げられるし見やすいですね。



宮坂 勝利さん

大瀧詠一さんコーナー。マニアにはたまりません。

特集 図書館ファンクラブ 「MIDORI」 & 町議会

木々に囲まれ緑の中にある瑞穂町図書館は、3月にリニューアルオープンして大人気。アイデアは図書館づくりのワークショップで生まれた夢の結晶です。そして、新たに、読書の喜び、知ることの楽しさを多くの方々に届けようと、図書館ファンクラブ「MIDORI」が結成されました。

青空と木々とそよ風に包まれての読書……最高！

Qファンクラブ発足の経緯は？

「ワークショップの時に「ファンクラブ作らない？」って提案しました。提案に賛同しました。（皆さんウウンウン）。

「瑞穂町図書館を日本一の図書館にしたい（マジ）」。

Qワークショップに参加した理由は？

「本が好きで、小さい頃から瑞穂町図書館にお世話になっていたので、力になりたいと思ったから。」

Q新しい図書館の魅力は？

「町民を巻き込む図書館づくり」ができてきたら考えてワクワクしました。」

「くつろぎのスペース。」

「行って、楽しんで、生きがい発見、人とながる場所。」

「内装がきれいで魅力的。」

「ドリンクしながらの読書。イベント企画に図書館の職員がすごく協力的。」

Q新しくなって利用者の反応は？

「車いすやベビーカー利用者、町外からもたくさん来られています。」

「中学生、高校生が増えましたね。」

「4月の来館者は約6000人。改修前に比べて2・5倍ぐらい利用者アップです。」



Q今取り組んでいること

「館内展示で「あなたの知らないカエルの世界」を企画しました。今、小学生からの質問を集めています。」

「浜辺さんたちの意見は本当に参考になります。子どもたちの声って大切ですね。」

「子どもたちからの「なんでこうして？」に答えるために、自然科学同好会の皆さんにも協力してもらっています。」

「ギカイのひろば」でも企画のPRをお願いしています（笑）。

Q今後の夢や目標は？

「町民の「生活の中心に図書館がある」そんな図書館にしていきたい。」

「ファンクラブの存在を知ってもらって仲間を増やしたい。」

「いろんな方の意見を聞いて、図書館の新たな使い道を見つけない。」

「ナイトライブラリー（夜間のイベント）。日本一の図書館になる！」

ご協力ありがとうございました。



総務産業建設委員会で審査

(陳情書の要旨)

平成8年7月20日は世界の海洋秩序を定めた「国連海洋法条約」を我が国で発効した日であり、19年7月20日は「海洋基本法」が施行され、我が国が新たな海洋立国を目指すことを宣言した日です。しかし、15年以降は、ハッピーマンデー制度により「海の日」は7月の第3月曜日になり、毎年、日にちが変動する祝日となりました。海をめぐる地球環境問題や四方を海で囲まれ海と共生している我が国として「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う」という海の日の趣旨に思いをいたす機運を盛り上げることが重要です。そのためにも「海の日」を7月20日に固定化する意見書を内閣総理大臣に提出してください。

【議員間討議】 (主な意見)

先進国の中でも有給休暇の利用が少ないといわれている日本において、働き方改革を推進する視点と経済効果を考慮すると連休が望ましいと思う。

歴史的な背景から固定化はふさわしくない。

固定化すれば記念行事ができる。

議員はこう考える!

海の日 (7月20日) に固定か!

それとも ハッピーマンデー (3連休) 継続か!

町民から「海の日」について不満の声や意見を聞いたことがない。国民的議論が必要であり、現時点で賛否は問えない。

陳情の趣旨は理解できる。しかし、8月11日を山の日と固定化していても、「山の日」の意義が国民に浸透しているとは言えない状況を考えると、日にちを固定化するだけでは国民にその意義は伝わらないと思う。

国民の祝日を地方議会が決めるというのは無理がある。

連休では、「海の日」の意義より連休中の計画への意識が強くなると思う。

委員会での審査結果は継続審査となり、その後、本会議で継続審査が議決されました。

その他の陳情 議会運営委員会で審査

4 陳情第3号 瑞穂町議会会議規則に「議長が紹介議員を任命する」を加える改正を求める件

4 陳情第6号 条例制定義務の課題を明らかにすることを求める件

4 陳情第8号 陳情書

この3件の陳情は現在、係争中の裁判との関連性があるため継続審査になりました。

※全ての陳情の詳細はHPでご覧になれます。



議案審議

令和4年
6月定例会

議員の視点!

選挙費用と寿楽改修

pick up 1

議案第39号 瑞穂町議会議員及び瑞穂町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

町議会議員選挙に立候補したら・・・

Q 5日間の選挙期間中の公費支出の内容は。

A 1日当たりでは、自動車を借り入れた場合1万6,100円、燃料費が7,700円。運転手を雇用した場合1万2,500円。ビラについては、1枚7円73銭(町議会議員選挙では上限1,600枚)。掲示場所が63か所ある選挙ポスターは1枚541円31銭と企画費で35万406円。総額で54万4,274円が支出される。



解説

町村議会議員選挙も市議会議員選挙と同様に選挙運動に公費が支出されるようになったが、今回、公職選挙法施行令の改正に伴い、一部公費負担の金額が改正された。なお、町議会議員選挙の立候補の際には供託金15万円が必要になる。

pick up 2

議案第42号 令和4年度瑞穂町一般会計補正予算 (第2号)

築28年の「寿楽」大規模リニューアル 何がどう変わる?

Q 高齢者福祉センター「寿楽」の改修工事の設計委託料として870万円計上されているが内容は。

A 平成5年に開設し28年が経過した。老朽化に伴い、空調設備、温水器の故障、サッシ等に不具合が生じ、部分的な改修では対応しきれない状況となった。今回、基本設計と実施設計とを年度を継続して一本の契約で行う予定で、合計で約2,919万円を見込んでいる。今回の補正ではその内の30%、870万円を計上したものである。



Q 改修内容は。

A 1階部分に第五小学校の学童保育クラブが入るなど多世代間の交流の場に改修する。2階部分は高齢者福祉センターとして、今までの機能を維持する。また、ユニバーサルデザインを取り入れ、太陽光発電システムの導入など環境問題にも配慮する。

Q 改修期間中の利用者への対応は

A 高齢者の健康づくりには継続性が必要であることから、活動している32の自主グループが、他の町内施設でも継続して活動ができるように、現在、支援体制を研究している。

※全ての議案の詳細はHPでご覧になれます。



委員会今年度の目標 何を目指し、 何に取り組むのか



瑞穂町議会には5つの委員会があります。任期はそれぞれ来年の4月までです。残りの期間、委員会が何を目指し、そのために委員会として何に取り組むのかを委員会ごとに公表します。

総務産業建設委員会

委員長：石川 修
副委員長：下澤 章夫
委員：大坪 国広、下野 義子、榎本 義輝
原 隆夫、村上 嘉男、古宮 郁夫



何を目指すか

- ①公共施設の老朽化問題の調査
- ②安全安心な道路整備の実現
- ③産業の活性化に向けた対策

何に取り組むのか

- ▶ストックマネジメントを含む公民連携（PFI/PPP）の調査研究
- ▶瑞穂町所管部署との意見交換会
- ▶商工業者との意見交換会
- ▶先進事例地等の視察
- ▶道路改修計画策定状況の確認

基地対策特別委員会

委員長：下野 義子
副委員長：香取 幸子
委員：大坪 国広、原 隆夫
村上 嘉男、山崎 栄



何を目指すか

- ①住民の命と生活を守るため、横田基地の騒音や事故などの問題に対する対策
- ②国からの交付金、補助金の増額および適正化
- ③横田基地との友好交流

何に取り組むのか

- ▶状況把握と調査
- ▶関係機関への要請
- ▶基地を抱える自治体との情報交換および視察

議会運営委員会

委員長：村上 嘉男
副委員長：大坪 国広
委員：森 巨、小川 龍美
石川 修、榎本 義輝



何を目指すか

- ①円滑で効率的な議会運営への取り組み
- ②広報広聴委員会（仮称）の設置
- ③議会でのICT活用

何に取り組むのか

- ▶執行側との調整や議員間討議の協議方法の検討
- ▶議会基本条例の目的達成についての検証
- ▶議会でのICT活用のガイドライン作成
- ▶条例・会議規則・申し合わせ事項の改正
- ▶研修および先進地視察

厚生文教委員会

委員長：森 巨
副委員長：小川 龍美
委員：近藤 浩、小山 典男、村山 正利
山崎 栄、香取 幸子



何を目指すか

- ①子どもたちを町全体で育む仕組みづくり
- ②学力向上への有効な施策実現に向けた提言
- ③子どもから高齢者まで安全安心のまちづくり

何に取り組むのか

- ▶まちなか会議での意見聴取
- ▶子どもたちからの意見聴取
- ▶町内の福祉、教育施設の状況調査
- ▶先進地の取り組みを視察
- ▶その都度、必要と思われる現地調査や意見交換会の実施

交通対策特別委員会

委員長：小山 典男
副委員長：小川 龍美
委員：近藤 浩、森 巨、石川 修
榎本 義輝、村山 正利、下澤 章夫



何を目指すか

- ①多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸の早期実現
- ②JR八高線の利便性向上（八高線の増発、新駅の設置、拝島～箱根ヶ崎駅間の複線化、駅員勤務時間の見直しなど）
- ③町内公共交通の充実（コミュニティバスの定着化、デマンド交通の可能性）

何に取り組むのか

- ▶多摩都市モノレール延伸の早期実現に向けた要望活動
- ▶JR八高線に関する要望活動
- ▶コミュニティバス実証実験運行の状況把握
- ▶公共交通先進地の視察・研究



山崎 栄 議員 (自民誠和会)

新たな公共施設等総合管理計画の取り組みについて問う



町長 廃止、統合、更新、建て替えを視野に検討

質問 公共施設やインフラ施設等の多くが老朽化のため大規模改修や建て替えが必要となる。施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、平成29年3月に瑞穂町公共施設等総合管理計画が策定さ



町営住宅の外壁改修工事

れ、令和3年には総務省の通知を受け、見直しされた。そこで計画に関し、次の点について伺う。
問① これまでの進捗状況と現状は。
町長 図書館、学校施設、町営住宅など老朽化の度合いに応じ、財政計画を考慮して改修してきた。
問② 見直し後の課題はあるか。
町長 一部の施設以外は、長寿命化などの改修計画がないことから財政計画も大枠になっ

ていく。
町長 民間や専門機関への委託も併用し、現時点では、従来通りの施設管理体制をとっていく。
町長 令和3年、ふるさと納税の寄付受入れは、263件、1267万円となった。返礼



高校生が作ったみずほブランドの唐辛子

質問 全国でふるさと納税の受入額、受入件数が拡大を続ける中、町は令和3年度に返礼品事業を開始した。導入に当たり重要なのは、戦略である。地場産業の活性化を重視するのか、またはPR活動の一環として将来への投資と捉えるのかである。戦略により返礼品事業者の協力も必要となる。また、リピーター確保のための手法や新しい返礼品の発掘も必要である。導入後まだ間もない制度であるが、今後の取り組みについて町長の所見を伺う。
町長 令和3年、ふるさと納税の寄付受入れは、263件、1267万円となった。返礼

町長 シティプロモーションによる町の活性化を図る



村上市 嘉男 議員 (自民誠和会)

ふるさと納税の現状と取り組みについて



町長 町は注意喚起の立て看板を設置し、環境監視員などによって定期的な監視活動や清



注意喚起の掲示を設置する環境監視員

質問 箱根ヶ崎駅周辺の路上や町内の公園などで、たばこの吸い殻が散乱している箇所が目につく。駅周辺住民からは、自身の駐車場やコンビニエンスストア周辺に吸い殻が捨てられていて困っているとの声も聞いている。歩きたばこやポイ捨ては、街の景観を損なうだけでなく、たばこの火種により起こりうる取り返しのつかない重大な事故につながるリスクもはらんでいる。現状に対しての認識と今後の対応について、町長の所見を伺う。

掃を行っている。しかし、ポイ捨て行為は止めるのが非常に難しい。ポイ捨て抑制に関して、福生警察署、関係機関から意見を聞き、ポイ捨て防止フェンスや注意看板の設置、啓発活動を継続し、喫煙者のマナーの向上を促す

香取 幸子 議員 (自民誠和会)

たばこのポイ捨ての現状と今後の対応について



マナーの向上を促す



質問 瑞穂町の下水道事業は、令和2年度から公営企業会計に移行して健全財政を目指している。しかし、一般会計の繰出金が令和4年度予算では2億円以上が計上されている。また下水道事業会計で

下澤 章夫 議員 (自民誠和会)

公共下水道事業の今後の取り組みについて問う



町長 料金体系の見直しを含め、持続可能な経営を目指す



平成28年の台風で冠水した箱根ヶ崎地区

は令和4年度から3か年をかけ、長岡1号幹線整備事業が予定され、その費用は約46億円を要す。さらに、駒形汚水中継ポンプ場の老朽化や不明水の浸入対策など課題がある。これにどう対処し、下水道事業運営に取り組むのか、町長の所見を伺う。
町長 長岡1号幹線の整備は道路冠水、床上浸水が発生した事例もあり整備を急がなければならない。持続可能な下水道経営を目指していく。

村山 正利 議員 (自民新政会)

第2次瑞穂町教育基本計画の進捗状況について



教育長 学校・家庭・地域による

連携・協働が課題



質問 第2次瑞穂町教育基本計画は、第1次計画の終了に伴い、その検証・総括並びに国や都の動向を踏まえ、学校教育施策の計画的な推進を図るために策定されたと理解している。策定から2年が経過し、新型コロナウイルス感染症対策の中で大きく変えざるを得ない取り組みもあったと考える。そこで、次の点について所見を伺う。

問① 今日的な義務教育の課題は。

教育長 子どもたちの「生きる力」を確実に育むこと、教育環境を整えることである。

問② 現時点での計画の進捗状況と課題は。

教育長 学校・家庭・

質問 令和3年9月に「ガードレールの設置など通学路等の安全対策のさらなる推進を」と題し一般質問をした。町は9月22日から27日にかけて合同点検を実施したが、現在、ホームページに掲載されているのは点検箇所・状況のみで、その後の対応は、新たな課題が策・対応はいまだ掲載されていない。点検・対策の実施等の基本的方針となる「瑞穂町通学路交通安全プログラム」を早期に策定し、情報提供も速やかに行うべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

教育長 町では、合同点検の結果を、場所、学校からの意見や状況、グラムと捉えている。今後とも点検結果に基づき通学路の安全対策を推進していく。

いるのは点検箇所・状況のみで、その後の対応は、新たな課題が策・対応はいまだ掲載されていない。点検・対策の実施等の基本的方針となる「瑞穂町通学路交通安全プログラム」を早期に策定し、情報提供も速やかに行うべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

教育長 町では、合同点検の結果を、場所、学校からの意見や状況、グラムと捉えている。今後とも点検結果に基づき通学路の安全対策を推進していく。

教育長 子どもたちの「生きる力」を確実に育むこと、教育環境を整えることである。

問② 現時点での計画の進捗状況と課題は。

教育長 学校・家庭・



令和4年度 瑞穂中学校で実施された体育祭

地域による連携・協働を実現するために設置した地域学校協働本部の取り組みを広く知ることが課題。

問③ 特別支援教育のあり方とその推進の状況は。

教育長 対象となる子どもの個々のケースに応じて丁寧に進めていくことが必要である。現在、小・中学校、保育園・幼稚園への町専任相談員の派遣、個別指導計画の作成・活用、通常の学級への教育支援補助員の配置など、計画に沿って進めている。

原 隆夫 議員 (公明党)

通学路等の安全対策のさらなる充実を



教育長 点検結果に基づき安全対策を推進していく



カラー舗装された通学路 (第一小学校)

「ガードレールの設置など通学路等の安全対策のさらなる推進を」と題し一般質問をした。町は9月22日から27日にかけて合同点検を実施したが、現在、ホームページに掲載されているのは点検箇所・状況のみで、その後の対応は、新たな課題が策・対応はいまだ掲載されていない。点検・対策の実施等の基本的方針となる「瑞穂町通学路交通安全プログラム」を早期に策定し、情報提供も速やかに行うべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

教育長 町では、合同点検の結果を、場所、学校からの意見や状況、グラムと捉えている。今後とも点検結果に基づき通学路の安全対策を推進していく。

下野 義子 議員 (公明党)

交通安全対策の取り組みを



できる限りの安全確保を

講じている



質問 プラスチック製品の設計から廃棄物の処理までの商流すべてにおける資源循環等の取り組みを促進するための法律が2021年6月に公布され、2022年4月に施行された。

現在プラスチックごみは海洋に1億5000万トンあるといわれ、これはプラスチックごみ全体の10%程度で残りは地上にあるとされている。町では分別収集を行い、リサイクルに取り組んでいる。さらなる対策が必要と考えるが所見を伺う。

町長 区部と比較して多摩地域の市町村の再資源化の取り組みは先行し、中でも瑞穂町はプラスチック資源化では上位に位置している。しかし、全量を再資源化できてはいない。プラスチックの再資源化の取り組みは、単独自治体でなく、広域での対策と再資源化を図るべきと考えるが、実現には時間を要すると思われる。そのため、排出分類と再資源化方法、処理方法について検討し、新たな収集方式を考え、再資源化の動きを進めるべきと考える。これからの循環型社会の構築に努めていく。

質問 我が町でも残念ながら痛ましい事故が発生している。歩行者や自転車、車のドライバーそれぞれがルールを守ることで、道路環境を適切に管理・整備することで事故防止につながられる。住民の命を守るための取り組みについて町長の所見を伺う。

問① 自転車講習の定期実施 (小中学生・一般) は。

町長 小学生は3年生を対象に自転車講習、中学生はスタントマンの演技を交えた交通安全教室、町民対象の講習会は春と秋に実施している。

問② 地域ごとの交通安全教室の実施や交通ルールの啓発とさらなる

る工夫は。

町長 講習会や啓発については、各地域が主体となっており、警察、交通安全推進協議会と連携して実施するようお願いしたい。

問③ 道路管理・整備の推進は。

町長 できる限り安全確保を講じている。

問④ 狭あいな交差点の改良は。

町長 改良が可能な場合、優先的に予算配分をして工事に臨む。

問⑤ 都市計画道路の整備推進は。

町長 福生3・5・24号線 (武蔵地区の基地沿い)、区画整理地内の都市計画道路の整備に取り組んでいる。

榎本 義輝 議員 (自民誠和会)

プラスチック資源循環促進法の施行に伴いやるべきことは



町長 資源循環型社会の構築に努める



容器包装プラスチックの分別確認作業 (リサイクルプラザ)

問① 自転車講習の定期実施 (小中学生・一般) は。

町長 小学生は3年生を対象に自転車講習、中学生はスタントマンの演技を交えた交通安全教室、町民対象の講習会は春と秋に実施している。

問② 地域ごとの交通安全教室の実施や交通ルールの啓発とさらなる



昨年実施された交通安全教室の様子

Catch The Voice

～あなたの声を聞かせて・届けて～

塩島 清志 さん

長岡



役場庁舎に町民がくつろげるオープンスペースってできない？

小峰 祐子 さん

殿ヶ谷



引っ越してきた友達から瑞穂町の窓口対応がすごく優しく丁寧だったと聞きました。優しく丁寧な対応を続けてほしいですね。

清水 このみ さん

石畑



早くモノレールが来てほしいなあ。

野元 美子 さん

武蔵野



大勢の人が行きやすい駅西口に「ふれっしゅはうす」があったら。あと武蔵野地区にも…。

木村 ゆかり さん

元狭山



ごみ袋がすぐ破れちゃう。何とかして…。

吉川 政夫 さん

箱根ヶ崎



駅西口を「にぎわいのあるまち」に！

つぶやき調に編集しています。

瑞穂町農業委員会との意見交換会

出席者：石川 修、下澤 章夫、大坪 国広、下野 義子、原 隆夫、村上 嘉男、古宮 郁夫



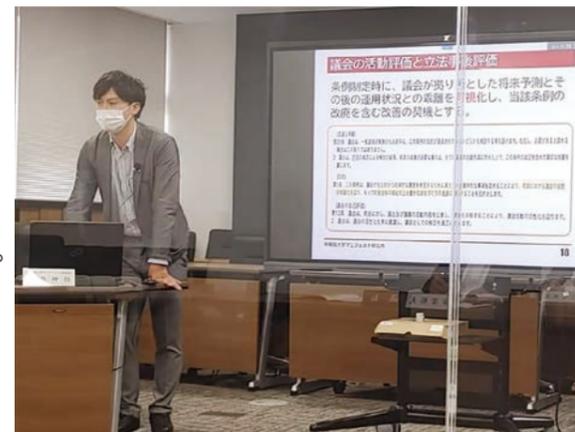
5月23日、総務産業建設委員会は町の農業委員会と意見交換会を行いました。農業委員会からは、ウクライナ問題を含む国際情勢の悪化から、乳牛の飼料価格の高騰と共に乳価が下落していること、また、花卉や野菜関連の売り上げが減少するなど、農業経営が厳しい状況になっていることの説明を受けました。

今回の意見交換会で、町の農業の課題や問題点を伺うことができました。これらの意見を参考に町の農業の活性化について、調査研究を進めていきます。

議会改革の歩みを止めない

～早稲田大学マニフェスト研究所 長内先生を迎えて～

6月21日、早稲田大学マニフェスト研究所の長内先生を講師に迎え、「議会活動の実効性を高めるために」として、議員研修会を開催しました。今後、講師から頂いた提案を基に、次のことについて、効果、実効性などさまざまな角度から調査研究を進めていきます。



- ▶ 目標達成に向け、各課の連携がなされているかチェックできるように、現在、総務産業建設委員会と厚生文教委員会の二つの委員会から長期総合計画に沿った常任委員会構成に改める。
- ▶ 議会からの情報発信の即時性、町民からの意見聴取などの機能を高め、政策立案能力に近づけていくために、広報広聴を専門とした委員会を設置する。
- ▶ 議会の政策機能を充実させるために、現在の議会事務局を議会局として政策担当の職員を置く。

夢への挑戦 ～無農薬・肥料を使わない自然栽培の野菜～

都内で第1号の新規就農者になった井垣さんご夫婦。「農業ってかっこいい」大学の同級生の若い二人の夢は「農家への道」。しかし、当時、「都内で新たに農業始めるなんて無理」それが世間の定説でした。安定した職場を辞めての夢への挑戦。それから14年、今では、仲間とともに創り上げた手作りハウスで自然農法の安全安心な野菜を販売し、収穫体験も行っています。そして全国からも注文が来るまでに。農業に挑戦した二人のすてきな「夢野菜」。収穫の日が待ち遠しいです。

(畑)いがきのうえん 武蔵166-5
igakinouen@gmail.com



井垣 貴洋さん・美穂さん

次回 9月定例会 (予定)

9月1日～26日

次の定例会は
9月1日(木)～
午前9時30分開会

日	月	火	水	木	金	土
14 8月	15	16	17	18 請願、陳情の 受付締め切り日	19	20
21	22	23 議会運営委員会	24	25	26	27
28	29	30	31	1 本会議 (一般質問)	2 本会議 (一般質問・議案審議)	3
4	5 本会議 (一般質問・議案審議)	6	7 総務産業建設委員会	8 厚生文教委員会	9	10
11	12 決算特別委員会	13 決算特別委員会	14 決算特別委員会	15	16 決算特別委員会 (議員間討議)	17
18	19	20	21 議会運営委員会	22	23	24
25	26 本会議 (議案審議)	27	28	29	30	1 10月

■本会議、委員会の開始時刻は、午前9時30分からです。なお、上記の日程は予定ですので、進捗状況によって、本会議が休会になる場合もございます。傍聴にお越しの際は、お電話またはホームページで日程などをご確認ください。

編集後記



安倍元首相が凶弾に倒れるという衝撃が日本中を震撼させる中、第26回参議院議員選挙が行われました。町民の皆さんもそれぞれの思いを持って投票所に向かわれたことでしょう。新型コロナウイルス、ウクライナ侵攻、物価高、円安、私たちが困む状況は決して良いものではありませんが、言葉を十分に交わして、明日に向かって前進していきましょう。

「ラニーニャ現象」により厳しい暑さが秋の終わりまで続くと予測されています。お体に十分配慮され、楽しい夏を過ごされますよう、お祈りいたします。

文：香取 幸子

編集委員
山崎 栄 森 巨
大坪 国広 小川 龍美
村上 嘉男 香取 幸子



瑞穂町議会

検索

インターネットで議会録画中継をご覧になれます。

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎2335
TEL/042-557-7693 (直通) FAX/042-557-4433
gikai@town.mizuho.tokyo.jp